

記者発表資料

富士川河川堤防一斉点検の実施
～雨の多くなる時期を前に徒歩で堤防を点検します～

これから雨の多くなる時期を迎えるにあたり、堤防の状況を確認するために富士川の河川堤防一斉点検を実施します。

点検は、破堤氾濫した場合に大きな被害が予想される区間などを中心に徒歩で行います。当日は国土交通省OBで構成される防災エキスパートに参加いただき、洪水時の注意点等の助言を受けながら点検を行う予定です。

記

1. 実施日 平成30年5月24日（木）、25日（金）、28日（月）、29日（火）、31日（木）の5日間（9時～16時）
2. 実施場所
 - 5月24日（木）富士川上流区間及び笛吹川区間（区間1、4、5、8）
 - 5月25日（金）富士川中流区間（区間10、11）
 - 5月28日（月）富士川上流区間及び笛吹川区間（区間2、3、6、7）
 - 5月29日（火）富士川下流区間（区間13、14）
 - 5月31日（木）富士川上流区間及び富士川中流区間（区間9、12）
3. 参加予定人数 区間毎 事務所職員 4人／日
防災エキスパート 1人／日
4. その他 点検により危険と思われる箇所が発見された場合は迅速に補修します。

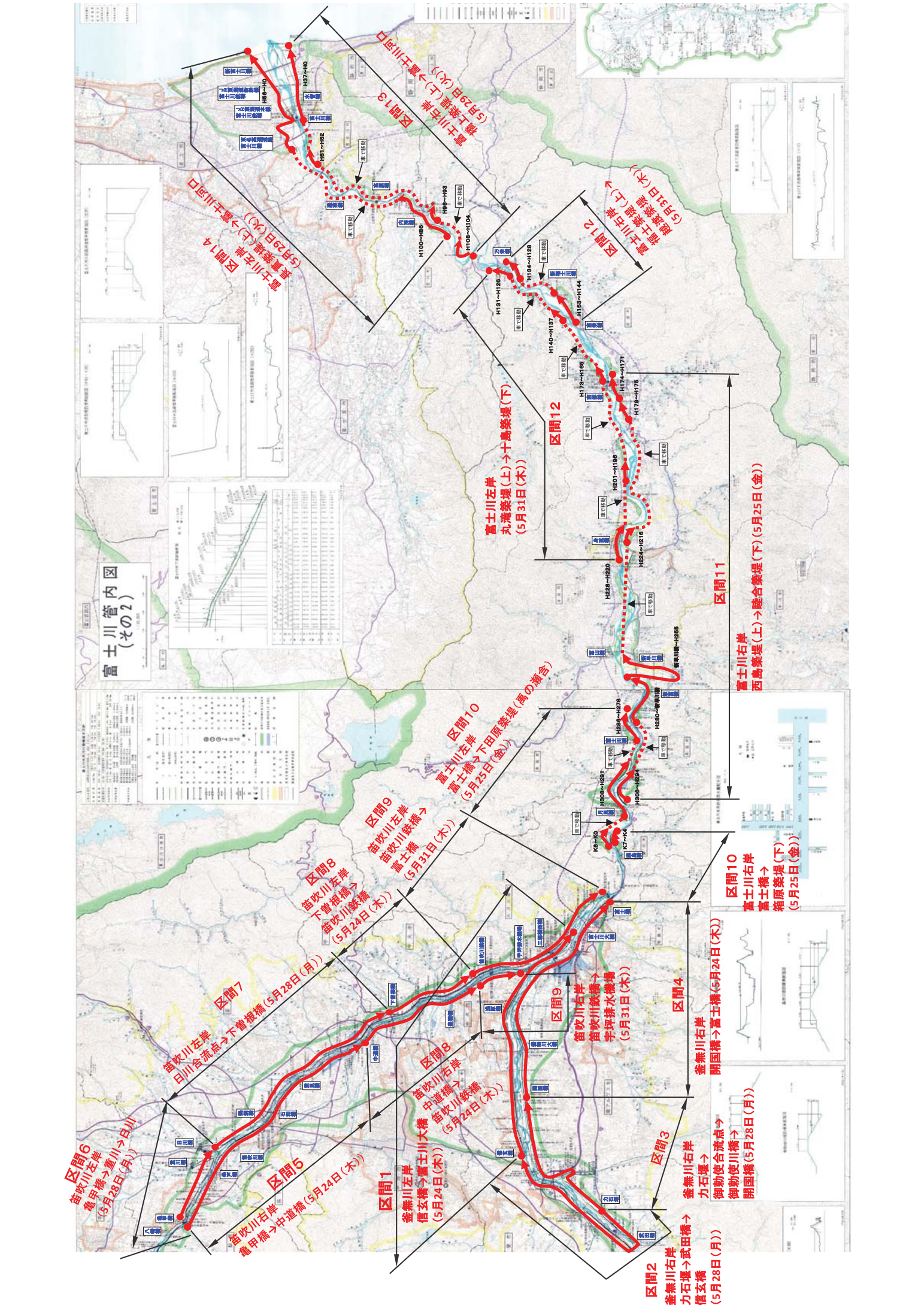
※防災エキスパート：主に国土交通省のOBで大規模災害発生時に、公共土木施設等の被災情報の迅速な収集等の支援活動を行っています。

同時発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会
山梨県政記者クラブ 静岡県政記者クラブ

問い合わせ先

甲府河川国道事務所（Tel 055-252-5491）
（河川）地域広報官 太田 久 Tel 同上
河川管理課長 齊藤 松美 Tel 055-252-8888（直通）



富士川管内図 (その2)

区間1 釜無川左岸 信玄橋→富士川大橋 (5月24日(木))

区間2 釜無川右岸 力石堰→武田橋→信玄橋 (5月28日(月))

区間3 釜無川右岸 力石堰→御勅使合流点→御勅使川橋→開國橋 (5月28日(月))

区間4 釜無川右岸 開國橋→富士橋 (5月24日(木))

区間5 笛吹川右岸 電甲橋→中道橋 (5月24日(木))

区間6 笛吹川左岸 電甲橋→重川→目川 (5月28日(月))

区間7 笛吹川左岸 目川合流点→下曾根橋 (5月28日(月))

区間8 笛吹川左岸 下曾根橋→富士橋 (5月24日(木))

区間9 笛吹川左岸 富士橋→下田原築堤(風の減舎) (5月25日(金))

区間10 富士川左岸 富士橋→下田原築堤(風の減舎) (5月25日(金))

区間11 富士川右岸 西島築堤(上)→陸合築堤(下) (5月25日(金))

区間12 富士川左岸 丸滝築堤(上)→十島築堤(下) (5月31日(木))

区間13 富士川右岸 丸滝築堤(上)→野瀬築堤(上) (5月31日(木))

区間14 富士川左岸 丸滝築堤(上)→富士川河口 (5月29日(水))

富士川管内図 (その2)

区間1 釜無川左岸 信玄橋→富士川大橋 (5月24日(木))

区間2 釜無川右岸 力石堰→武田橋→信玄橋 (5月28日(月))

区間3 釜無川右岸 力石堰→御勅使合流点→御勅使川橋→開國橋 (5月28日(月))

区間4 釜無川右岸 開國橋→富士橋 (5月24日(木))

区間5 笛吹川右岸 電甲橋→中道橋 (5月24日(木))

区間6 笛吹川左岸 電甲橋→重川→目川 (5月28日(月))

区間7 笛吹川左岸 目川合流点→下曾根橋 (5月28日(月))

区間8 笛吹川左岸 下曾根橋→富士橋 (5月24日(木))

区間9 笛吹川左岸 富士橋→下田原築堤(風の減舎) (5月25日(金))

区間10 富士川左岸 富士橋→下田原築堤(風の減舎) (5月25日(金))

区間11 富士川右岸 西島築堤(上)→陸合築堤(下) (5月25日(金))

区間12 富士川左岸 丸滝築堤(上)→十島築堤(下) (5月31日(木))

区間13 富士川右岸 丸滝築堤(上)→野瀬築堤(上) (5月31日(木))

区間14 富士川左岸 丸滝築堤(上)→富士川河口 (5月29日(水))

昨年度(H29年)の堤防点検状況



徒歩で堤防の状況を確認



異常箇所を確認



洪水時の写真（昭和57年8月洪水）甲斐市 信玄堤



洪水時の写真（平成23年9月洪水）笛吹市石和町